

指揮: ハンス・リヒター
 管弦楽: オーケストラ・アンサンブル金沢^[金沢]、東京交響楽団^[東京]
 合唱: こうもり特別合唱団(白山合唱連盟・コロカメリア、武蔵野音楽大学OB・OG 合同合唱団)^[金沢]
 武蔵野音楽大学(合唱指導: 横山修司)^[東京]
 芸術アドバイザー: メラニー・ホリディ
 演出: 佐藤美晴
 脚本: アンティ・キャロン
 副指揮: 佐藤正浩、コレベティトゥール: 大藤玲子
 舞台監督: 黒柳和夫(藤ネクスステージ)
 美術: 柴田隆弘、照明: 伊藤雅一(藤流)
 音響: 石丸耕一(東京芸術劇場)、音響アドバイザー: 小野隆浩
 衣装協力: 藤エフ・ジー
 字幕: 幕内 寛、演出助手: 生田みゆき
 翻訳日本語台本・字幕: 小宮正安
 舞台制作&コーディネーター: 関 秀哉、中嶋沙弥奈(藤童司カンパニー)

アイゼンシュタイン(証券ディーラー) : ペーター・ボーディング
 ロザリンデ(日本人の妻) : 小川里美
 アデーレ(家政婦) : 小林沙羅
 ファルケ(証券ディーラー) : セバスティアン・ハウプマン
 プリント(日本人の弁護士) : 新海康仁
 フランク(警部) : 妻屋秀和
 オルロフスキー(イベントプロデューサー): タマラ・グーラ
 アルフレード(ファッションデザイナー) : ジョン・健・ヌッツォ
 フロッシュ(警部補) : 西村雅彦(俳優)
 2幕のスペシャルゲスト : メラニー・ホリディ

文化庁 平成25年度「劇場・音楽堂等活性化事業」
 (共同制作支援事業)

J.シュトラウス◎喜歌劇「こうもり」全3幕
 (舞台・照明&字幕付原語(ドイツ語)&一部日本語上演)

こうもり

Johann Strauss II



金沢公演

2014.2.15 土 15:00開演 石川県立音楽堂 14:15開場 コンサートホール	
チケット料金《全席指定》	
S ¥7,000 (OEK定期会員 ¥6,000) A ¥5,000 B ¥3,000	
チケット取扱い	
音楽堂チケットボックス 076-232-8632	
香林坊大和プレイガイド 百番街プレイガイド	
ローソンチケット [Lコード:54932] チケットぴあ [Pコード:215-211]	
チケット発売中	
託児ルーム(有料)あります。 TEL 076-232-8111 利用される方は2月12日(水)午後5時までにお申し込みください。	
共催◎北國新聞社、(財)石川県芸術文化協会 後援◎テレビ金沢、石川県合唱連盟、石川県婦人コーラス連盟	

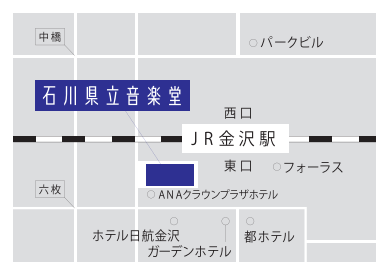
東京公演

東京芸術劇場 シアターオペラ vol.7	
2014.2.20 木 18:30開演 東京芸術劇場 17:30ロビー開場 コンサートホール	
チケット料金《全席指定》	
S ¥10,000 A ¥8,000 B ¥6,000 C ¥4,000 D ¥3,000 E ¥2,000	
チケット取扱い	
東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296	
チケットぴあ [Pコード:208-554] 0570-02-9999	
ローソンチケット [Lコード:35459] 0570-000-407	
イープラス http://eplus.jp/	
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650	
チケット発売中 http://www.geigeki.jp/ キッズルームミュージズのご案内 ※予約申し込み・詳細は、下記にお問い合わせください。 申込み・問合せ先: 芸劇キッズルームミュージズ 03-3981-7003	

チケットの購入に当たり、下記の通りご了承ください

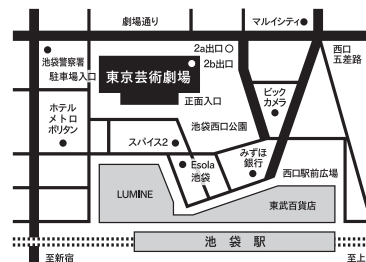
- 出演者は現在(2013年10月)の予定です。病欠や怪我などのやむを得ない理由による変更の可能性がございます。その場合のチケットの払い戻しは対応いたしかねます。 ●チケットをお申し込みいただいた後のキャンセル、変更はできません。
- 開演時間に遅れますと、次の幕間まで客席への入場ができません。モニターでの鑑賞となりますので、ご注意ください。 ●会場内での写真撮影、録画は固くお断りいたします。 ●未就学児童の入場はご遠慮いただきます。
- お席によって字幕の見切れ、舞台装置により見切れる場合がございますがご了承ください。

○JR北陸線/金沢駅東口徒歩1分 ○北鉄バス/金沢駅下車



東京
芸術
劇場

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
TEL: 03-5391-2111
＜アクセス＞ JR、東武池袋線池袋駅西口より徒歩2分、池袋駅地下通路の西出口で直結しています。



主催◎公益財団法人石川県音楽文化振興事業団、東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、公益財団法人東京交響楽団

助成◎文化庁 平成25年度「劇場・音楽堂等活性化事業」(共同制作支援事業)

DIE FLEDERMAUS

2014.2.15 | 土 | 石川県立音楽堂コンサートホール
15:00開演 14:15開場

東京芸術劇場 シアターオペラ vol.7

2014.2.20 | 木 | 東京芸術劇場コンサートホール
18:30開演 17:30ロビー開場

石川県立音楽堂 & 東京芸術劇場による共同制作オペラ第3弾はJ・シュトラウスの「こうもり」
 芸術アドバイザーにウィーン・フォルクスオパーの伝説的名歌手、メラニー・ホリディを迎え、
 “メラニーセレクト”の旬の歌手をヨーロッパ、アメリカから招聘！
 日本からは新演出の設定役柄に相応しい適材適所の名歌手をキャスティング。
 舞台は2014年東京…ウィーンから日本に赴任した証券ディーラーのアイゼンシュタインとファルケ。
 その日本人の妻（ロザリンデ）、世界的なファッションデザイナーのアルフレードなど…
 視覚的にも聴覚的にも全く新しい日本版“こうもり”を上演！！

「モノとヒトで溢れているこの国は豊かなのか？」
 今回の台本を開いてみると、舞台はウィーンではなくて「2014年の東京」…。東京で働く外国人サラリーマン（アイゼンシュタイン）、元ミスジャパンのモデル（ロザリンデ）、有名ファッションデザイナー（アルフレード）の三角関係？モノは溢れかえっているのに毎日がつまらなさと嘆く現代人たちのパーティーに、野心的な家政婦や警部が潜り込み、、、もうこんな「こうもり」もありかもしれません。この作品、そういえばやんわりとした風刺劇だったのです。

演出 佐藤美晴

【ストーリー】
 舞台は2014年東京…アイゼンシュタインとファルケはウィーンから日本にやってきた証券ディーラー。ファルケはアイゼンシュタインをだまして…（架空の株式取引で）留置所へ収監されることになり、その前に最後の遊びに共通の友人であるオルロフスキーがプロデュースする“ウィーン風セレブパーティ in 東京”に招くことに…。ロザリンデはファッションデザイナーのアルフレードとは恋人同士。アデーレはアイゼンシュタイン家の家政婦として働きながら、明日のスターを目指して芸能界の登竜門となるオーディションに参加したいと考えておりプロデューサーのオルロフスキーに会うためにこのイベントに参加することに…。

Johann Strauss II DIE FLEDERMAUS



ハンス・リヒター [指揮]

1950年にドイツのノインブルク・フォルム・ヴァルトに生まれる。ブラームスの交響曲第2番・第3番や、ワーグナーのニーベルングの指環といった多くの初演をしたことでも知られる19世紀後半から20世紀初頭を代表する指揮者ハンス・リヒター（1834-1916）の曾孫にあたる。カラヤン、チェリビダッケ、マズアに師事。大学卒業後、ザルツブルクやベルリンでカラヤンのアシスタントとして研鑽を積んだ。1980年には優秀な指揮者を多数輩出していることでも有名なハンガリー・ブタペスト国際指揮者コンクールにて受賞、1984年にはビール市立劇場の第1指揮者、1988年～91年ニューヨークフィル副指揮者、その後も、バイエルン放送交響楽団、ハンブルク北ドイツ放送交響楽団等、国際的にも著名なオーケストラに客演。またブラハス・フィル、ブタペストフィルの首席指揮者を務める。またオペラ分野ではチューリッヒ歌劇場、ウィーンでのオペレッタ公演などに数多く出演し人気を博している。



セバスティアン・ハウプマン [ファルケ(証券ディーラー)]

オーストリア生まれ。幼少からウィーンのもーツァルト少年合唱団のソプラノリストを5年間務めた。その後、ウィーン音楽大学でセバスチャン・ヴィトツェッチ教授に師事。2004年プロミエ付で卒業。その後、キャロル・ブラックナー＝メイヨに声楽を、カロリン・ハーグ、ビルギット・シュタインベルガーにリット・オラトリオを師事。A.キルヒシュラーガー等多くのマスタークラスにも参加している。数々の国際声楽コンクールで入賞していることから、ヨーロッパでコンサートソリストとしてヘンデルのメサイア、J.S.バッハ「ヨハネ受難曲」等多くの公演に出演しキャリアを積んだ。近年はオペラ分野に力を入れており、モーツァルトのドン・ジョバンニ、ババゲーノ(魔笛)、グリエルモ(コジ・ファン・トゥッテ)、エスカミーリョ(カルメン)といった役でウィーン国立歌劇場を初め、ハーグ、ロッテルダム、オデッサ等の各歌劇場に出演している。
<http://www.sebastianhuppmann.com/>



ジョン・健・ヌツツオ [アルフレード(ファッションデザイナー)]

世界三大歌劇場の一つ、ウィーン国立歌劇場でデビュー。その後、世界最高峰のメトロポリタン歌劇場でデビュー。「愛の妙薬」のネモリーノ、「ラ・ボエーム」のロドルフォ等、甘い歌声に定評がある。NHK大河ドラマ「新撰組」のテーマ曲を歌い、NHK紅白歌合戦に2度出場。天皇皇后陛下とローマ法皇に歌声を披露した経験をもつ。'13年は、オペラ「KAMIKAZE〜神風」の初演で主役を努め、絶賛された。
<http://www.jkn-tenorissimo.com/>



ペーター・ボーディング [アイゼンシュタイン(証券ディーラー)]

オランダ生まれ。スウェーリンク音楽院を優秀な成績で卒業し、ギルドホール音楽演劇学校にて、音楽と並行して演技にも力を入れて学んだため、歌唱ばかりでなく演技にも大変高い評価を得ている。レパートリーはアイゼンシュタイン(こうもり)を初め、ババゲーノ(魔笛)、グリエルモ(コジ・ファン・トゥッテ)、マルチェロ(ラ・ボエーム)、ジェルモン(椿姫)、エスカミーリョ(カルメン)等多くの聴衆から賞賛を得ている。定期的に出演する劇場は、アンデア・ウィーン劇場、シュトゥットガルト州立歌劇場、フランクフルト歌劇場、パリ・オペラ座、リヨン国立歌劇場、ジュネーブ歌劇場、モネ劇場、マドリッド歌劇場、ハンガリー国立歌劇場といった様々なヨーロッパ主要劇場でA.フィッシャー、M.アルブレヒト、クライツベルク、ザクロツェック等多くの著名な指揮者とオペラ公演を行っている。2013年前半はエッセン州立歌劇場(ナクソス島のアリアドネ)、ドルトムント歌劇場(カールマン・チャルダッシュ)、シュペリオン音楽祭(こうもり)に参加している。
<http://www.peterbording.com/>



新海康仁 [プリント(日本人の弁護士)]

東京藝術大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞、川崎静子賞受賞。「オテロ」ロゼリーゴでデビュー。同役でグリゼレス、ジョッシーらと共演。二期会ニューウェーブ・オペラ「スペイン時間」ゴンザルヴェ、東京二期会・ドイツ・ライブツィヒ歌劇場との共同制作「マクベス」マルコム、二期会創立60周年記念「ホフマン物語」ナタナエルなど、伸びやかな美声で活躍している。二期会会員。



西村雅彦(俳優) [フロッシュ(警部補)]

94年三谷幸喜脚本の「古畑任三郎」シリーズ(CX)で強烈な個性を發揮、コミカルな役が話題になった。その後、テレビ「王様のレストラン」(95年)、「華麗なる一族」(07年)、「遺留捜査」(13年)や、映画「マルタイの女」(97年)「ラヂオの時間」(97年)などでも独特の持ち味を發揮、第40回ブルーリボン賞最優秀助演男優賞、第21回日本アカデミー賞、最優秀助演男優賞など数々の映画賞に輝く。近年の代表作として映画「沈まぬ太陽」「武士の家計簿」「東京家族」「草原の椅子」「風立ちぬ」などがある。2003年、オーケストラアンサンブル金沢定期公演に参加。プロコフィエフの音楽物語「ピーターとおおかみ」で語り手を務める。2008年末には、カウントダウンコンサートの中でも圧倒的な人気を誇る「東急ジルベスターコンサート」に司会として登場し、話題を集めた。



小川里美 [ロザリンデ(日本人の妻)]

東京音楽大学ならびに同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所6期生修了。これまでに国内外でのオペラや演奏会に出演し、アレナ・ディ・ヴェローナ・オーケストラ、読売日響、新日フィル、日フィル、大フィル、名フィル、京響、札幌、OEK、他と共演。2009年ヴェローナのテアトロ・フィラルモニコにおいて「トゥーランドット」のタイトルロールでイタリアデビュー。第19回日本声楽コンクール第3位。第44回日伊声楽コンクール第3位。09年トゥーランドット国際コンクール優勝。



妻屋秀和 [フランク(警部)]

東京芸術大学卒業、同大学院修了。92年よりミラノに留学。94～01年ライブツィヒ歌劇場、02年よりワイマールのドイツ国民劇場の専属として活躍の傍ら、ベルリン州立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラほか、ヨーロッパ各地で活躍。国内では藤原歌劇団、新国立劇場を中心に多数のオペラやコンサートに出演。イタリア・オペラからドイツ・オペラまで幅広いレパートリーで活躍し、日本を代表するバス歌手として、抜群の存在感と歌唱で支持されている。第24回ジローオペラ賞受賞。藤原歌劇団団員。



メラニー・ホリディ [2幕のスペシャルゲスト(芸術アドバイザー)]

アメリカ、テキサス州ヒューストン生まれ。幼少から14年間クラシックバレエを学んだ後、歌手に転向。インディアナ大学でオペラの学位を首席で取得。卒業後も声楽でW.フォスターに師事。1973年ヨーロッパへ渡り、クラウゲンフルト、パーゼルやマインツの歌劇場、1977年からウィーン・フォルクスオーパー専属を経て、現在はフリーの歌手として活躍。ウィーンフォルクスオーパーでは15年間の長期に渡り契約し、20の役でウィーンを代表するオペレッタ歌手として活躍した。特に「こうもり」アデーレ、「メリー・ウィドウ」ヴァレンシーヌでは当たり役として世界中から賞賛を浴びる。その間、卓越したコロラトゥーラがバーンスタインの目に留まり、ドイツ語による「キャンディード」の初演に抜擢、バーンスタインの「ミサ」の出演と共に人気を博した。また、ウィーンフォルクスオーパー引越し公演を通じ数多くの国で演奏しており、特に日本には何度も来日し、こうもり、メリー・ウィドウで数多くの舞台に出演しており、それらの舞台は、数多くのファンの間で深く記憶されている。
<http://www.melanieholliday.com/>



小林沙羅 [アデーレ(家政婦)]

東京藝術大学卒、同大学院修了。'11年度文化庁在外研修員。ウィーン在住。'12年ソフィア国立歌劇場に「愛の妙薬」アディーナ、「ジャンニ・スキッキ」ラウレタ役で出演。国内では東京芸術劇場「トゥーランドット」リュウ、兵庫芸術文化センター「こうもり」アデーレ、日生劇場「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル役等を務める。テレビ朝日「題名のない音楽会」、'13「NHKニューイヤーオペラコンサート」出演等でも注目を浴びている。



タマラ・ゲーラ [オルロフスキー(イベントプロデューサー)]

世界中の歌劇場で歌う若手メゾソプラノ歌手。2006年から10年までカールスルーエ歌劇場と契約を結び、「こうもり」(オルロフスキー)など様々なレパートリーを歌った他、ドレスデン国立歌劇場の「セヴィリアの理髪師」(ロジーナ)、ハンブルク国立歌劇場でP.コンヴィチニ演出による新演出の「ルル」などに出演。コンサートではスポーツ音楽祭への出演を初め、アムステルダム・コンパチメント・コンソートを初めとする古楽オーケストラ、アンサンブルとヴィヴァルディ、グルックなどバロック期の作品を歌っている。2012/13シーズンには、「コジ・ファン・トゥッテ」、「ラ・チエネレントラ」、ローマ歌劇場へのデビューとなったプリテン「真夏の夜の夢」(J.コンロン指揮)、2013年5月にはザルツブルグ歌劇場でのヘンデル「アリオダンテ」のタイトルロールを歌った。現在までにS・ヤング、I・メッツマッハー、N・サンティ、S・ショルテス、V・フェドセーエフを初めとする多くの指揮者と共演している。
<http://www.tamaragura.com/>



佐藤美晴 [演出]

慶應義塾大学大学院文学研究科修了(音楽学・オペラ演出史)。ウィーン大学演劇学科に留学。アン・デア・ウィーン劇場、シュトゥットガルト歌劇場、イングリッシュナショナルオペラ等の新制作公演に携わり研鑽を積む。これまでに「ハムレット」「フィガロの結婚」「ナクソス島のアリアドネ」「リゴレット」「魔笛」「神々の黄昏」他を演出。平成24年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。玉川大学芸術学部特別講師。